

倫理委員会審議内容

令和8年7月31日開催

No.2	申請者:看護師長 野間口 誠
課 題	ストレングスマッピングを活用することで看護師のアセスメント視点の変化の調査
研究の概要	ストレングスマッピングシートは、患者の生活背景や価値観、強みなどを整理し、看護契約や日々のケアに活用することを意図したものである。しかし、電子カルテ導入後の現状としてストレングスマッピングシートの記載や更新、看護契約への活用が十分に行われていない状況が見られる。その要因として、シートの位置づけや活用方法が十分に共有されていないこと、また管理者である看護師長のかかわりが明確でない事が影響している可能性が考えられる。看護師長は、看護の質向上や患者理解を深めるための環境調査に重要な役割を担っている。そこで、本研究では、電子カルテ内ストレングスマッピングシートの活用状況をじょうきう協監査により把握し、看護師長が意図的に介入することで、患者理解や患者支援における活用状況にどのような変化がみられるかを明らかにする
判 定	承認
利益相反審査判定	承認